

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公開番号】特開2017-214345(P2017-214345A)

【公開日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2017-047

【出願番号】特願2016-189278(P2016-189278)

【国際特許分類】

C 07 H 13/06 (2006.01)

【F I】

C 07 H 13/06

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月2日(2017.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ショ糖と塩基性触媒とを含む水溶液を調製する工程と、

当該工程で得られた水溶液と、脂肪酸アルカリ金属塩と、脂肪酸エステル(ただし、パルミチン酸エステル及びステアリン酸エステルを除く)とを混合して減圧下で攪拌して加熱することによってショ糖脂肪酸エステルを生成する工程と、を備え、

前記ショ糖脂肪酸エステルを生成する工程は、混合物から水を除去する前段の工程と、当該工程の後にエステル交換を行う後段の工程とを有しており、

前記後段の工程では、混合物が前記ショ糖の分解温度未満となるように加熱する、ショ糖脂肪酸エステルの製造方法。

【請求項2】

製造対象が、モノエステルの重量割合が60重量%以上であるショ糖脂肪酸エステルである、請求項1記載のショ糖脂肪酸エステルの製造方法。

【請求項3】

前記脂肪酸エステルは、炭素数が8から24の飽和及び不飽和脂肪酸から選ばれる少なくとも1種を構成脂肪酸とする脂肪酸エステル(ただし、パルミチン酸エステル及びステアリン酸エステルを除く)である、請求項1または請求項2記載のショ糖脂肪酸エステルの製造方法。

【請求項4】

脂肪酸エステルと、アルカリ金属塩を溶媒に溶解させた溶液とを混合して加熱することによって脂肪酸アルカリ金属塩を生成する工程をさらに備え、

前記ショ糖脂肪酸エステルを生成する工程で使用される脂肪酸アルカリ金属塩は、前記脂肪酸アルカリ金属塩を生成する工程で生成されたものである、請求項1から請求項3のいずれか記載のショ糖脂肪酸エステルの製造方法。

【請求項5】

前記後段の工程では、混合物の温度が前記分解温度より25低い温度以上、前記分解温度未満となるように加熱する、請求項1から請求項4のいずれか記載のショ糖脂肪酸エステルの製造方法。

【請求項6】

前記後段の工程において、混合物が昇温するように加熱する、請求項1から請求項5のい

ずれか記載のショ糖脂肪酸エステルの製造方法。

【請求項 7】

前記後段の工程における加熱時間は、6時間以下である、請求項1から請求項6のいずれか記載のショ糖脂肪酸エステルの製造方法。